

① 講義ノート

知能
 ↳ 知的活動、社会的知能

シンギュラリティ
 ↳ 人が人工知能に負けたところ

[人工知能]

- ・ 機械学習、深層学習 ⇒ 脳の一部を模倣
- ・ 誰かがアルゴリズムを考え、それに沿って行動する
- ・ 身体 → コントロール 自分で学ぶx
- ・ データがある → 分類・予測

人工知能	人
データの抽出のみ	意味を考えられる
デジタル	アログ
パターン化	現実化
データの整理	新たな情報を生成、活用

目元と口元で表情が変わる
 皮膚の触れ合いによる安心感 - 安全基地
 代理母人形によって育てられたサル
 ↳ 無関心、無気力など発育上問題があった

子供と養育者とのコミュニケーション
 ↳ 言葉のキャッチボール
 笑ったり、手を握ってくれたり、自分がしたことに対して
 相手が何か反応してくれたりする

赤ちゃんは世界市民
 言葉 = 人の心を理解するもの

講義中に疑問に思ったこと、不思議に思ったことを書き留めておこう!
 ※講義後に質疑応答の時間があります。

興味深い
 ネオデルタール人のDNA
 によって重症化リスクが高いこと
 ↳ 一定の地域でのみ

講義ノート 自分の行動の合理化

前頭葉は
 20歳 = 31 = 成熟

左脳 ... 言語
 右脳 ... 他者心理想像 } 対面時 = 活性化

相手の視点で考える 反事実的思考

海馬 = パニジの増える日記帳 What if?

記憶 ← 展望的 (これから~しよう)
 回想的 (あつとき~した) } 質問すること
 ↳ 疑問をもつことが大事

共感 = 脳が同期

海馬に情報が伝わる ノンレム: 記憶固定

レム: 夢を見ている
 ↳ 非日常、ポテンシャルの維持 (まだ人工知能にはできないこと)

イマジネーション 他者の視点で考えること
 ○、△、▲ 敵と味方に見えた ⇔ 並進移動に見えた
 コロナ禍での弊害 - コミュニケーションに影響
 目元しか分からないから、少しオーバーめにしている

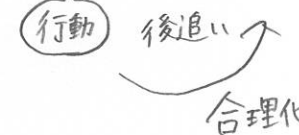
人工知能に人がかなわないところがある

ビッグデータ、記憶力

人には心がある

なぜそうなるのか、得た知識を 活用 できる

左右離断脳: 右脳 → 左脳



② 講義を受けての感想・興味深かったこと

私は人工知能と人間は将来より良くなると思います。なぜなら人間の能力には限界があるからです。しかしポテンシャルの維持など、人工知能にもできないことがあります。お互いに補い合ってより良い未来をつくっていきたいと思います。最後の活動で自分の考えていることを相手に伝えたのが楽しかったです。対面できて良かったです。言語も対面の方が良いことが身をもって体験できました。

* このノートは次週の水曜日までに 本田 へ提出してください。お忙しい中、ありがとうございました。後日、講義を担当された先生に提出いたします。